
母とラブホに行った日
夏のおやつ
47P


はっ
んちゅっ
はっ
んちゅっ
はっ
んちゅっ
はぁっ

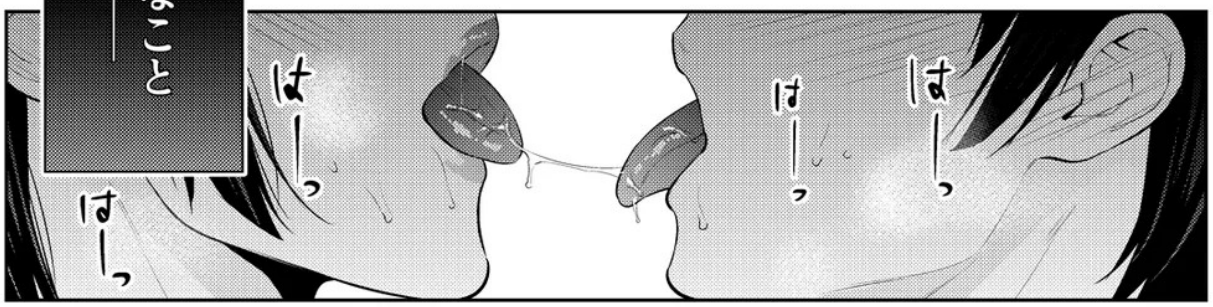

あれ？
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ

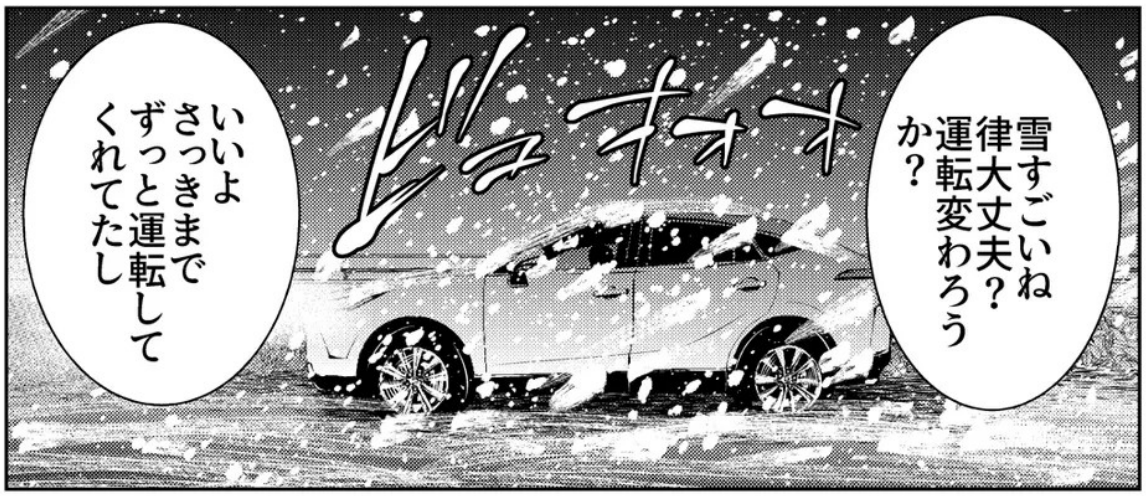

あれ…？
くちゅっ
にゅるんっ
くちゅっ
くちゅっ


なんで
こうなったん
だっけ？
スリ
スリ
ムチッ
ムチッ


さわっ
さわっ
ビくっ
ビくんっ


どうして母さんと
はーっ
ちゅっ
はーっ
ちゅっ
はぁ♥
はっ
ちゅぱっ
はっ♥


こんなことに――
はーっ
はーっ
はーっ


雪すごいね
律大丈夫？
運転変わろうか？
ヒュオオ
いいよ
さっきまで
ずっと運転して
くれてたし


うちは
年末は父方の
じいちゃん家に
泊るのが恒例で
母と2人での
帰省途中に
予報外れの大雪に
見舞われた
てか
もう飲んでる
じゃん…


あっ！
ホテル！
危ないし
今日は
泊っちゃおう


ホテル…
ね…
お酒のせいで
母のテンションは
変に高く…
HOTEL MIST
えー！
ゴージャス！
ラブホテルって
すごいのね！


さっきのエレベーターのカップルって…
これから…ってことよね!?
ま、まあ…そういう場所だしね…
お母さんドキドキしちゃった
ぽふっ
お母さん入るけど
律も一緒に入る!?
ねぇ見てお風呂も豪華!!
わっ！俺はいいよ
だいぶ酔ってるな…
えー


麦
BEER
mugimugi
律と初めてのラブホテルに乾杯――!!
なんだそれ…


ねぇねぇ！私たちって恋人に思われたかな!?
んーーママ活とかじゃない？


ちょっとひどくない!?
だって指輪してるじゃん
あ…っ


えーショック！外しとくんだったかぁ


ラブホという
特殊な空間が
そうさせるのか
この日の
母さんに
なんだか妙な
色気を感じて
しまっていた


ね、エッチな
ビデオあるよ
ビデオって
言い方古っ
うる
さいっ！
律はどんな
観てるのよ！
言わないよ


言いなさい
ほらっ！
わっ
くすぐるの
無し！
お酒
こぼれる！
こちょ
こちょ
こちょ
待って！
ごめ
ふざけて
AV付けて
笑いあって
じゃれたり
して…


気付けば
母親と
とんでもなく
濃厚なキスを
してしまっていた
やば…っ
母さんの顔
近…っ
普段この距離で
見ること無い
光景…
ちゅるる
ぷちゃ
はっ


母さんの舌
めっちゃ
動いて…
はぁ
んは
くちゅ
ぬちゅっ
はぁっ
はっ
にゅるっ
吐息とか唾液
流れ込んで
くる…っ


やばいこと
してるのは
分かってるけど…
ちゅっ
ちゅるる
くちゅっ

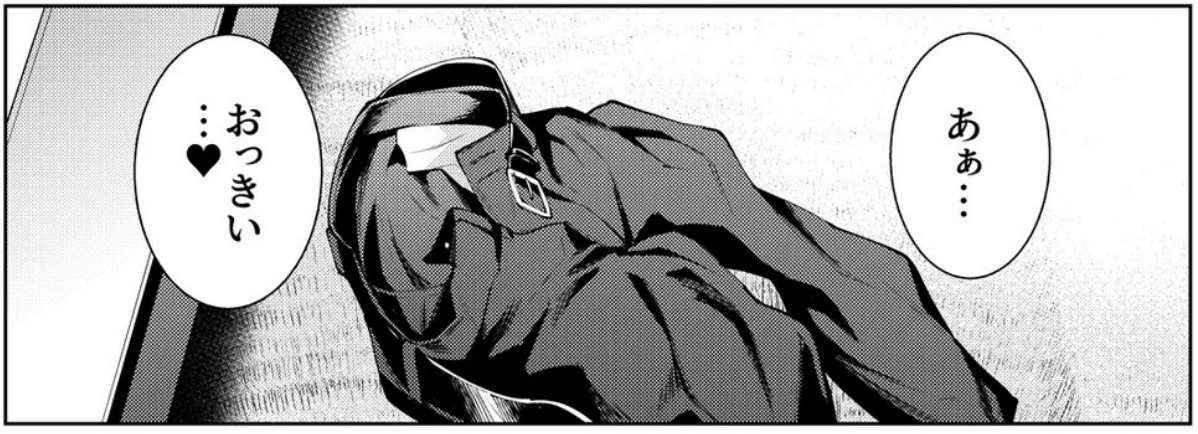

母さんとのキス…
めちゃくちゃ興奮する…っ!!
はっ
はっ
はっ
はっ
はぁっ


律ったらお母さんでこんな固くして…
AVのせいだよ…
さわっ
さわっ


母さんこそ…
パンツ越しに分かるくらい濡れてる…っ


息子で興奮する母親がいるもんですか♥
互いの分かりきった言い訳が
ヌチュ
クチュ


どんどん2人の興奮を高めていく――
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ


あぁ…
おっきい…♥


いつ以来かしら…
律のおちんちん♡
ドキ
ドキ
ドキ
ぴくぴくしてる…
はっ
はっ
はっ
ビクッ
ビクッ
あ…っおつゆも出てきた♡
お母さん
はっ
はぁっ
れろぉ♥
はっ
舐めちゃお♥
あぁっ
びくっ
びくんっ


あぁっ
母さん…っ
律…
気持ちいい？
ベロッ
ベロッ
ベロッ
びくっ
びく
びく
びく


気持ちいい…
けど…っ
ちょっと
父さんに
悪い気が…
はっ
はっ
はっ
ふっ
ふっ
ふっ


もう
お父さんとは
ずっとしてないん
だから…
はっ
はぁ
はぁ
ボロン
ブルルン
ブルルン


気に
しないのっ！
ぱすっ
あァッ!?


変なこと
考えないで
ちゃんと
お母さんに
集中してっ！
母さんのおっぱい
でっか!!
てかまさかの
パイズリフェラ!?


母さんの
おっぱいが…
口が…
俺のちんこ
包み込んでる
…っ!!
パイズリフェラ
エロすぎる…っ!!
あっ
歯


やばいっ
母さんッ
イキそう？
イキそうなの？
うんっ


イクっ
もうヤバいっ!!


だーめっ♥
なんで…


ぼふっ
律…
お母さんも
はっ
はぁっ
はっ
はぁっ
はっ
はっ
気持ち良くなりたくなっちゃった…♡
ビクッ
ビクッ
にちゅ…♡


親子だけど…
トクン
セックス
しちゃおっか…♡
トクン
はっ
はっ
トクン
トクン
母さんが
ガニ股で
跨ってる…っ!!
くちゅ
くちゅっ


すごい迫力…っ!!
ん…っ
律の…
おっきい…っ♥
にちゅっ
にちゅっ
くちゅっ


母さんッ
母さんの
まんこっ
あぁ…っ
擦れてるっ
そりく
そりく
そりく


プロ……
くちゅ
くちゅ
優しくて
時に
厳しくて
くちゅ
くちゅ
ジュブブプ…
恥ずかしくて
絶対に言わない
けど…
俺の自慢の
お母さん…!!
母さんの
まんこ
ヌルヌルっ
まんこ
好き♥
母さん大好き…♥


母さん
母さんっ
母さんッ!!
入…っ
たぁ…っ♥
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ


律…
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ぷるっ
ぷるっ
お帰りなさい…♡
はっ
あぁっ
あっ


母さんッ
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅっ
母さんッ♥


母のしぐさ
母の声
あ♥
あぁ♥
はぁ♥
母の体温
全てが
くちゅっ
くちゅっ
くちゅっ
興奮させて
くる…


母さんとのセックス
んっ…
はっ
はっ
脳みそとろけるくらい
気持ちいい…っ!!
はっ
はっ
はっ
はーっ
はーっ
はーっ


あぁ…っ♥
母さんの乳首…っ♥
あ♥
あん♥
ん♥
美味しいっ
イク…っ
母さん母さんっ♥
はあっ♥
さっきイケなかったもんねっ
いいよ♥
出しなさいっ
はっ
はっ
はっ


ぱくんっ
はっ
はっ
はっ
ぱくっ
ぱくっ
ぱく

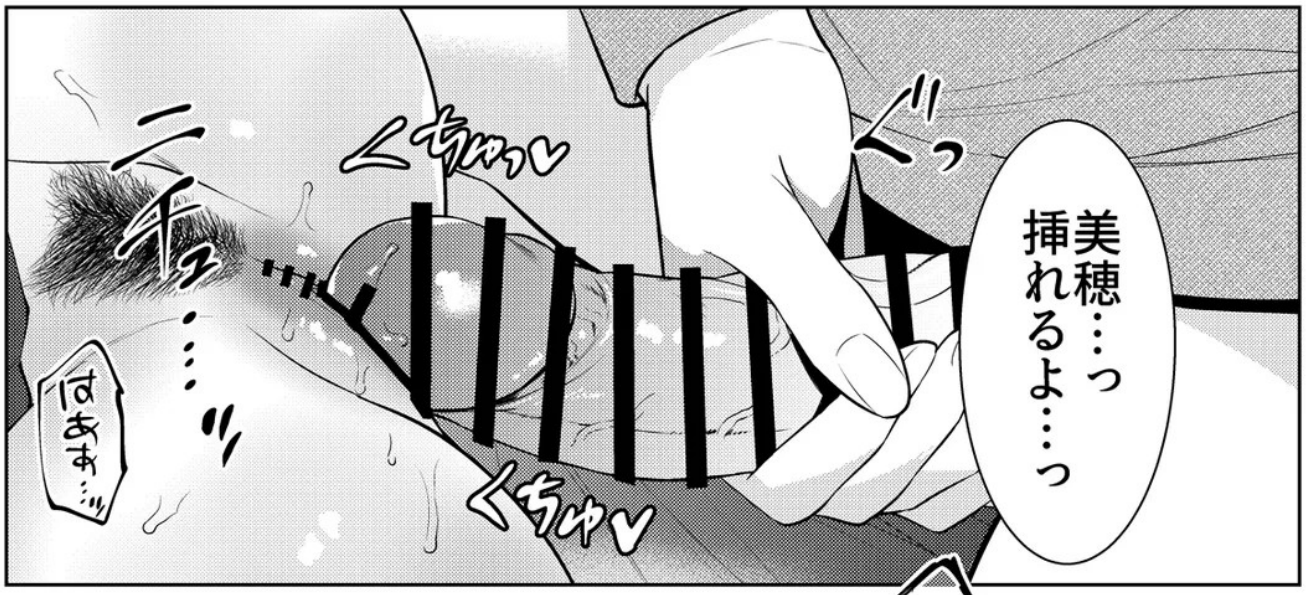

はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
ぼりっ
ドロ…


親子でセックス
ぎゅーっ
はっ
はっ
はっ
はっ
しちゃったね…♡


ねぇねぇ
どう!?
チラッ
チラッ
ラブホテルって
こんな衣装も
あるのね！
ムチッ
チラッ
ムチッ
母さん
似合ってる
そのまま
学校行っても
違和感ないよ
それは
ウソ♡


でもちょっと
学生に戻った
みたい
学生気分で
エッチしてみる？
美穂
ちゅっ
ちゅっ
ん…っ
くちゅっ
はあっ
はっ


美穂の
おまんこに…
はーっ
はーっ
はーっ
くぱぁ♡
とろっ♡
とろっ♡
とろぉっ♡
律のおちんちん
ちょうだい…っ♡


美穂…っ
挿れるよ…っ
ぐっ
くちゅ♡
ニチュ…
はあぁ…
くちゅ♡


あぁ…っ♡
ぐぐぐ
はぁ
はぁ
はぁ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ギギッ
ギチッ


すごいよ
美穂の
まんこ…
ヌルヌル
ぐちょぐちょで
めっちゃ
締め付けて
くるっ
はっ
はっ
はっ
はっ


律の
おちんちんも
いいところに
届いてるっ
はっ
はっ
はっ


私も
気持ちいいっ
ねぇ美穂
こんなのも
あるよ
はっ
はっ
はっ
スッ


電マ…？
美穂も知ってるんだ
ん…っ使ったことはないけど…
わっ！
振動すごい…っ
ぞくっ
ぞくっ
ぞくっ
ぞくっ
ヴヴヴヴヴヴヴヴヴヴ
カチッ


あぁっ
はぁっ
はぁっ
んはぁっ
ヴヴヴヴヴヴヴヴヴヴ
ぐぐぐぐ
ぐぐぐぐ


クリトリスに当ててみたら？
はぁ…っ
なにこれ…ッ


すごいっ
クリトリスの刺激すごいの…ッ


美穂の
まんこ越しに
めっちゃ
振動伝わって
くる…っ
やあぁっ
動いちゃダメ…っ
すごいのっ
これぇ…っ
はっ
はぁ
ぶく
ぶくっ
ウィーン
ばちゅ
ばちゅん

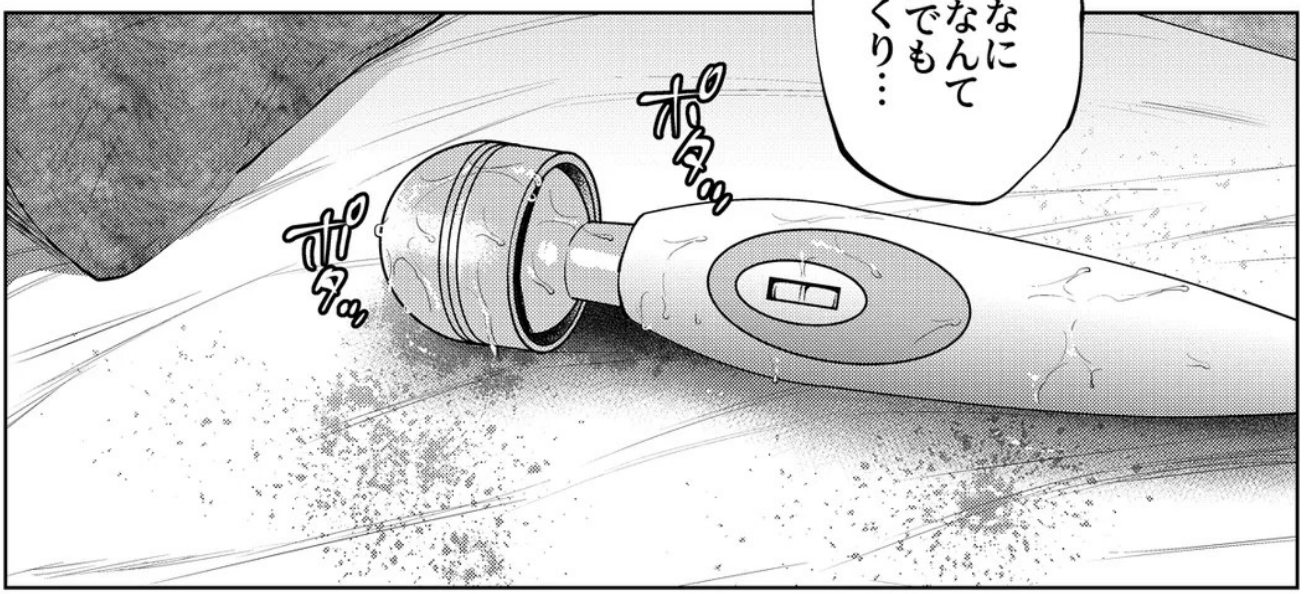

こんなの
初めて…ッ♥
おまんこ
おかしく
なっちゃうっ♥
ウィーン
ばちゅ
ばちゅん


もうだめ…っ
イク…イッちゃう…ッ
はっ
はっ
あっ
はっ
いいよっイって!!
あ
ボッ
ボッ
ボッ




ビクビク
ヒクヒク
ヒクヒク
ビクビク
ビクビク
ビクビ


すごい
びちょびちょ
母さんの
乱れる姿
すごかったよ
はっ
はあっ
はっ
はっ
はあっ
ごめんね…
ぶくん
ぐっ


こんなに
なるなんて
自分でも
びっくり…
ポタッ
ポタッ


くちゅ…
ぴくっ
やぁっ
ぴくっ
まだいける？
待ってちょっと休憩…
はっ
はっ
はっ
ねぇ…律っ!?聞いてる!?
イッたばっかりだから…
クチュ
クチュッ
あぁっ
ジュボオッ
ダメだって…ねぇ…っ!!


ねぇっ
ほんとに…っ
休憩…っ
あっ
はっ
はっ
はっ
はっ
ブルッ
ブルッ


あぁ…っ
なんでこんな
気持ち良いん
だろう
母さん…
母さん…っ
ジュボッ
ジュブッ
ズブッ
ズブッ
ギィッ
ギィッ


やっぱ「母さん」
呼びの方が
いいねっ
母さんと
セックス
してるって
実感できる
…っ!!
あんっ
あっ
はっ
はっ
はっ
ばちゅっ
ばちゅっ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅっ
ムギュウッ


この穴から
産まれてきたん
だもんね…っ!!
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ


これまでの誰より
母さんのまんこが一番最高だよ!!
……ッ
ジュボ
ジュボ
ジュボ
ジュボ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ふっ
ふっ
ふっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱん


こんなにも
身体の相性が
いいなんてっ
ブルッ
ブルルッ
ブルルッ
ブル


言わないで…っ
分かってる…
分かってるの…っ
嫌ってほど感じてるからっ
お母さん幸せ…っ♥
こんな良いセックス初めてなのっ♥

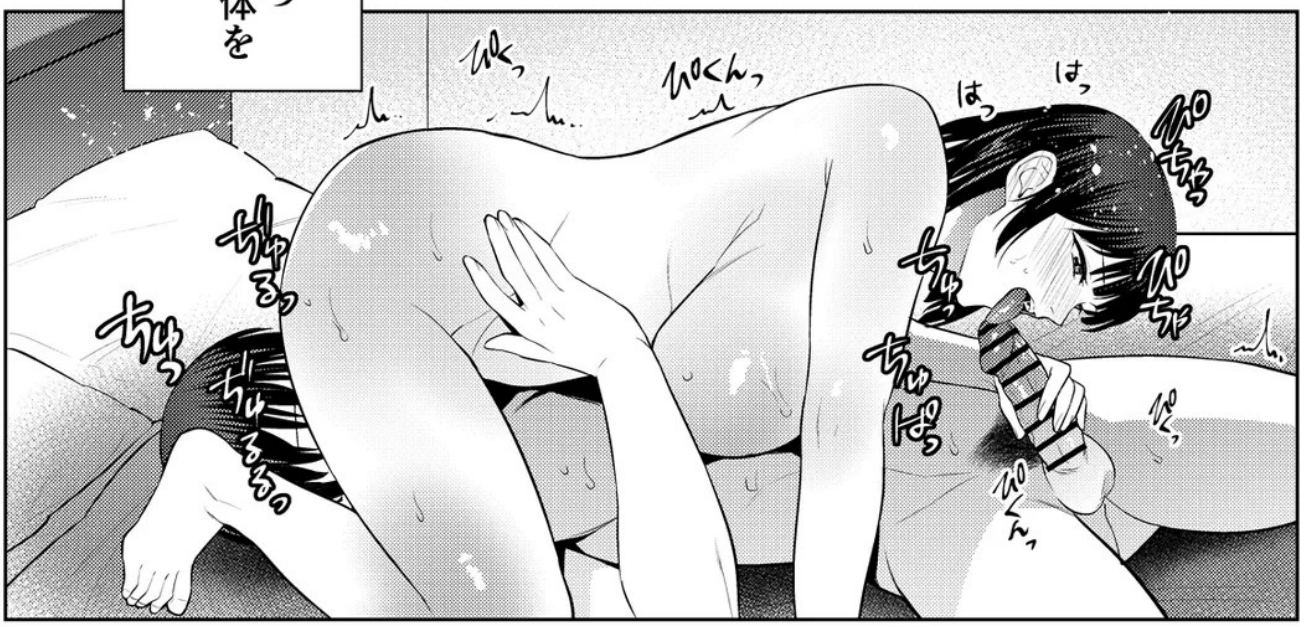

身も心も…
息子から離れられなくなっちゃうっ♥♥
ちゅ
ちゅぱっ
くちゅ♥
くちっ♥
母さんっイクよっイクイクッ
出してっ♥

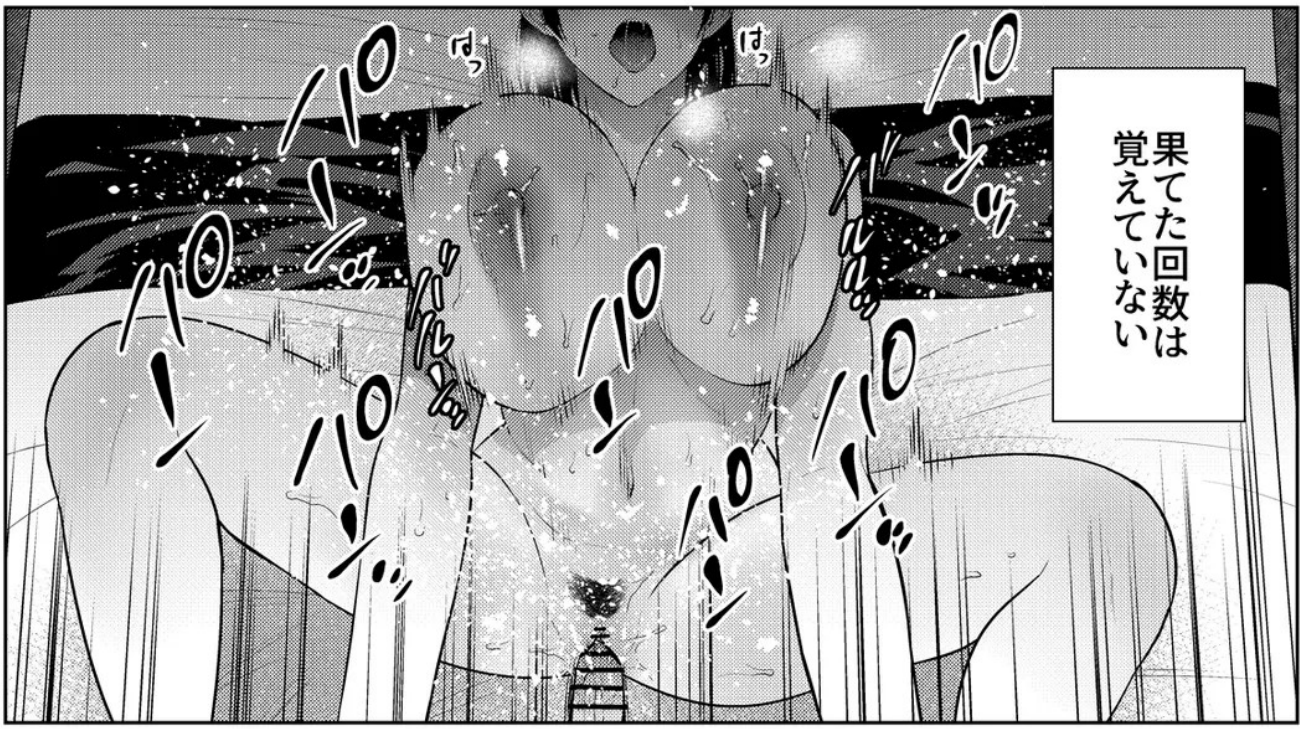

お母さんのまんこに
精子いっぱいビュービューしてっ♥♡
はーっ
はーっ


ブビッ
コポッ
ブリュッ
はーっ


母さん
愛してる♡
はっ
ちゅっ
お母さんも
律のこと
世界一
愛してる♡


その後も
休憩を挟みつつ
何度も母の身体を
味わった




果てた回数は
覚えていない


大好きな
母親の全身に
体内に
幾度と
なく精液を
塗り込んだ
マーキング
するように
全てを自分の色に
染め上げるように
はっ
ちゅぱ
ムニッ
ドトォ
ヴヴヴ
プシィ

気付けば朝はとうに過ぎ

ホテルを出たのは結局昼過ぎだった

昨日の大雪は嘘のようにすっかり止んでいた

どんな顔でじいちゃんたちと会えばいいんだろう


絶対隠さなきゃダメよ
変なことするの禁止だからね
分かってるけど…
全然説得力無いんだけど…
はっ
はっ
あ…やっ
はっ
グポッ
ジュポッ
グポッ
ジュポッ
グポッ


最高すぎる…
はーっ
はーっ
はーっ
さっき禁止って言ったばっかでしょ…
明日になったら回復するかしら♡
ぬちゃっ
ぬぢゅ
ぬぢゅ
え～ほんとにイッたの？ザーメン出てないわよ♡
母さんに全部搾り取られたんだって…
母さんがこんなエッチだったなんて
あぁっイクっイクッ!!